

# 連合 徳島



JTUC-TOKUSHIMA

NO.201 (2009年10月18日)

発行人・高根研治 編集人・小松義明

日本労働組合総連合会徳島県連合会

〒770-0942 徳島市昭和三丁目35-1

徳島県労働福祉会館6F

088-655-4105 Fax 088-655-4113

E-MAIL [info@tokushima.jtuc-rengo.jp](mailto:info@tokushima.jtuc-rengo.jp)

すべての働く者の連帯で、希望と安心の社会を築こう

10月23日(金) ディーセントワーク世界行動デー in 徳島

17時30分~(JR徳島駅前)

狭山駅前ビラまき行動 17時30分(JR徳島駅前)

狭山県内集会 18時30分(労館別館5Fホール)

24日(土) ボランティア養成講座 10時(県民活動プラザ)

当面の  
日程

## すべての働く者の連帯で、希望と安心の社会を築こう！ — 連合第11回定期大会 —



10月8・9日の2日間、東京・国際フォーラムにおいて、連合第11回定期大会が開催された。今大会は連合結成20周年の記念大会であり、「2010~2011年度運動方針」の決定や新役員を選出などを行った。

冒頭、高木会長のあいさつでは、連合結成から20年間を総括するとともに、とりわけこの4年間を振り返り、STOP! THE 格差社会キャンペーンの地道な活動が広く国民に浸透し、政権交代のバックグラウンド作りにも貢献したことや、ホワイトカラーエグゼンプションの導入阻止、最低賃金の引き上げ、地域協議会の体制整備などを成果としてあげる一方、組織率の低下や労働分配率の低下に歯止めをかけ反転させることができなかつたと述べた。そして最期に「連合は、

日本の社会の礎石の一つたるべき労働運動団体です。先輩の皆さんは、ナショナルセンターの弱い労働運動はトータルで弱い。強いナショナルセンターを作ろうと常日頃から訴えておられました。明日からの連合の運動が日本の労働者にとって何ものにも変えがたいものになることを希求します」と締めくくった。

続いて、来賓として鳩山内閣総理大臣、長妻厚生労働大臣、福島社民党代表、亀井国民新党副代表、ガイ・ライダーITUC書記長等からあいさつを受けたほか、約20カ国から来賓が参加した。

第1号議案である「2010~2011年度運動方針(案)」では、「すべての働く者の連帯で、希望と安心の社会を築こう！」をスローガンに、社会の底割れに歯止めをかける。働きがいの向上とゆとりのある生活の両立をめざし、全組織を挙げた働き方の改革によりワーク・ライフ・バランスを推進する。「地域に根ざした顔が見える運動」をさらに前進させ、地域や地域で働く労働者が抱える諸問題への対応力を強化する。社会の安心、安定のためには労働組合は不可欠なインフラとの認識に立ち、組織拡大



を進める。などを「運動の力点」として、力強く運動を展開していくことを決定した。

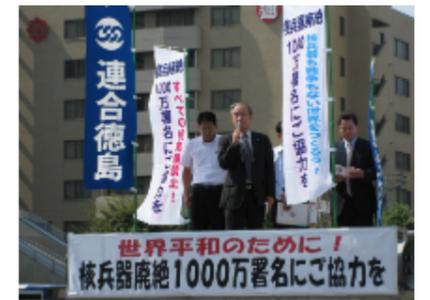
また、役員選出では新役員として古賀会長(電機連合)徳永(自治労)・岡本(NHK労連)

会長代行、南雲事務局長(電力総連)が新しく選出され、副会長、副事務局長など計53名の役員が選出された。古賀新会長は就任あいさつで「取り巻く環境は厳しく難しく、大きな転換期の真っ直中にある。このような時代だからこそ連合運動の真価が問われ、期待が高まっていることを認識し、運動を発展させていかなければならない。特に、日本社会の持続可能性に対する脅威という事実に対し、労働を軸とする持続可能な安心、安全、信頼の社会の実現が急務である。労働を中心とした福祉型社会、将来に希望を持てる国日本に私たちの手で作り変えていかなければならない」と抱負を述べた。

最期に、特別決議として「核兵器廃絶」「雇用の維持拡大」「参議院選挙必勝」と、大会宣言を全体の拍手で採択し、古賀新会長のガンバロー三唱で大会を終了した。

## 「核兵器廃絶1000万人署名」で街宣実施!

連合徳島は10月3日(土)13時~14時の間、JR徳島駅前において「核兵器廃絶1000



万署名」を呼び掛けるための街宣・ビラまき・署名行動を実施した。街宣は、加村副事務局長の司会進行で始まり、主催者を代表して高根会長代行は「核兵器は世界に2万1千発も存在し、核兵器からの脅威から、今なお人類は解放されていない。2010年NPT(核拡散防止条約)再検討会議で世界中のあらゆる核兵器の廃絶に向けた道筋が合意できるよう取り組んでいる。皆さんの署名へのご協力を」と訴えた。続いて、小笠原高退連会長・庄野県議がそれぞれの立場で訴えられた。この間、50名の動員者はバス停



や駅前の通行人にビラ配布と署名の要請を行い、168名から署名の協力を得た。